

テニス・全日本選手権 ダブルスで藤井ベスト16



全日本テニス選手権が(経済4・相山女学園)のストリート勝ち。2回戦で敗れたものの、ベスト16入りを果たした。また、グリーンカップ埼玉オープン秋季クラシックが11月25日から29日まで、埼玉県のグリーンテニスプラザで行われ、女子シングルスで小金井理恵(商2・湘南工大附属)が、ベスト8入りした。(菅原 亜美・文2 写真も)

卓球・全日本学生選抜選手権 女子シングルス 高が2連覇逃す

全日本学生選抜卓球選手権が11月28、29の両日、愛知県の名古屋市枇杷島スポーツセンターで行われ、女子シングルスの高瑜瑤(商3・秀光中等教育高)はベスト16に終わった。

バスケットボール・全日本大学選手権 男女ともベスト16

全日本大学バスケットボール選手権が12月2日、敗れ、ベスト16に終わった。また、女子の全日本大学選手権(11月23、29日、代々木第一体育館)は、初戦の天理大に81-77で快勝したが、続く2日、決勝は青山学院大にあと一歩及ばず、94-105で敗れ、ベスト16に終わった。

新人戦

来年度を見据え、各競技の新人戦が各地で開催され、専大勢が健闘を見せた。

◇アーチェリー 関東学生アーチェリー新人選手権が11月4日から6日まで、東京都の駒沢第一球技場で行われ、未経験男子の部で相原洋(経営1・藤原学園藤原高)が優大に敗れ、ベスト8。個人では女子シングルスで濱島未花(経営2・尚志高)がベスト16入りした。

◇バドミントン 関東学生バドミントン新人選手権が11月4日から19日まで、埼玉県の所沢市民体育館で行われ、女子団体は準々決勝で早大に敗れ、ベスト8。個人では女子シングルスで濱島未花(経営2・尚志高)がベスト16入りした。

◇レスリング 全日本学生レスリング秋季新人戦が11月24日から26日まで、駒沢体育館で行われ、グレコ55kg級で大用真郷(経済2・関宿高)が、66kg級で間瀬雄介(商2・星城高)が、グレコでも60kg級で遠藤、伊藤正人(経済1・新潟県両スタイル96kg級で3位入賞を果した。大用は「今大会は体の動きが良く、順位を伸ばせる

東洋伝拳法部 創部40周年に



東洋伝拳法部の創部40周年記念式典が11月29日、東京都千代田区のホテルメトロポリタンエドモントで開催された。卒業生、現役生をはじめ、大学関係者、関東学生キックボクシング連盟会長などの来賓ら約70人が出席。40周年を祝い、50周年に向けて、更なる発展を誓った。

ち点21で1位となり、この結果、来季の2部降格が決定した。

記録コーナー

- ◇自動車部 全日本学生自動車連盟競技選手権(11月29日、大阪府・近鉄自動車学校)「小型乗用の部B」山本剛史(経営2・玉川学園高等部) 5位【団体】6位
- ◇少林寺拳法部 全日本学生少林寺拳法大会(11月15日、日本武道館)「女子二段以上組演武の部」密本紗世(法4・成田国際高)・菅野賢陽(文4・帝京大学高) 組11位
- ◇卓球部 会長杯争奪卓球大会(11月25、26日、東京都・武蔵野総合体育館)「男子シングルス」磯合雄磨(商2・専大北上高) 準優勝【同ダブルス】松岡新也(経済3・東奥学園高)・西森大輔(経済1・東山高) 組1準優勝
- ◇馬術部 関東学生馬術女子競技大会(11月14日、JRA馬事公苑)「2種目団体総合」3位【障害飛越競技・個人】吉田知子(商2・愛知県立五条高) 2位

ラグビー・関東大学リーグ戦(2部) 3勝4敗の5位 関東大学ラグビーリーグ戦(2部)が9月27日から11月20日まで、埼玉県の熊谷グラウンドほかで行われ、専大は3勝4敗の5位に終わった。(山中 克浩・経済2)

全体を通してスクラムでの劣勢、ハンドリングミスが目立ち、持ち味である展開力が発揮できなかった。来季は序盤に強豪校との対戦が組まれる。例年より早い段階でのチームビルディングが、1部復帰の力となる。(山中 克浩・経済2)

サッカー・関東大学リーグ戦 最終戦快勝も2部降格 関東大学サッカーリーグ戦の最終戦が11月21日、さいたま市のNAC K5スタジアムで行われて6勝13敗3分けの勝

と思った。次は優勝を目指したい」と語った。また、フリーでは55kg級で半田守(経営1・網野高)が、60kg級で遠藤拓(経済2・東北工大高)が、66kg級で間瀬雄介(商2・星城高)が、グレコでも60kg級で遠藤、伊藤正人(経済1・新潟県両スタイル96kg級で3位入賞を果した。大用は「今大会は体の動きが良く、順位を伸ばせる

キャンパス情報

ホームページ運営委員会より 10月から募集していた専修大学ホームページモニターに71人の応募をいただきました。今後1年間、モニターとして活動していただきます。(内訳：学生42人、卒業生20人、父母9人) (広報課より)

「二ユース専修」を愛読いただきありがとうございます。学生の皆さんに、より親しんでもらえるよう内容を充実させるため、ポータルサイトでアンケートを実施します。ご協力をお願いいたします。 期間：12月15日から1月15日 電話：03(32665)5819 E-mail: koho@acc.senshu-u.ac.jp

New Ground ④ 小野邊 徹 (ネット情報2・ジャーナリズム研究会)

お正月に向けて

寒さも一段と厳しくなってきました。今年もあと少しで終わりを迎え、新年がやってきます。みなさま、お正月に向けての準備はできていますか。私は、毎年この時期には次のようなことをしてお正月を迎えています。まずは年賀状を書くこと。お正月といえば昔は年賀状でしたが、今の若い人はそうは思っていないでしょう。携帯電話があるからメールで済ませようとしている人は多いと思います。しかし、日本の文化をないがしろにしてはいけません。ぜひ元旦に届くように年賀状を出してみましょう。白いはがきに書きたいことを書くのは楽しいことです。相手には連絡を取らずにサプライズを狙ってみても面白いと思います。次に、新年を迎える時に欠かせない年越しそばを作ること。縁起をかついで食べる年越しそばですが、その縁起をさらにかつぐために私は自分で作っています。自分で作る年越しそばは、いつもよりも美味しく感じます。なの

で、今年は自分で年越しそばを作ってみてはどうでしょうか。特に、普段から料理をしていない人に作ってもらいたいです。苦勞の末に食べられるものは、同じそばでも違った「魅せ方」をしてくれます。そして大晦日、新年に近づく除夜の鐘が鳴ります。除夜の鐘は人の煩悩の数、つまり108回鳴ります。新しい年に向け、心機一転、目を閉じて108回静かに数えてみるのも一興ですよ。私も、この時は静かに、何も考えずに除夜の鐘を聴き、新年を迎えています。このようにして私はお正月を迎えます。年の瀬、予定がたくさんありますが、ほんの少しの時間を見つけて、お正月の準備をしてみよう。きっと、素敵なお正月が迎えられるですよ。

書き損じはがき収集にご協力を!

途上国へ食糧支援 生田キャンパスに 専用ボックス設置



国際協力サークルS・I・A (Senshu International Association) は、年賀はがきなど書き損じ郵便はがきを収集し、特定非営利活動法人(NPO)に寄付する活動を行う。生田キャンパス10号館、同購買会に設置してあるエコキヤップ回収ボックス4基の上には、はがき回収ボックスを12月中旬から1月下旬まで設置する。そのほか生田キャンパス近隣のマンションなど協力所にも回収ボックスを置く。集められたはがきは、NPOハンガー・フリー・ワールドに渡し、換金されてバンングラデシユな活動に活用される。昨年同様、運動会も開催し、44

漫画研究同好会



漫画研究同好会